



**3M、第4四半期の業績を発表**  
**3Mの第4四半期の売上高は71億ドル、1株当たり利益は1.35ドル、**  
**通期の売上高は11%増の296億ドルを達成**

当資料は、3M社(本社:米国ミネソタ州、NYSE:MMM)が1月26日(現地時間)に発表したリリースを和訳したものです。

3Mの第4四半期の売上高は、前年比5.7%増の71億ドル、1株当たり利益は前年同期から5.5%増加して1.35ドルでした。3Mは第4四半期に純利益の128%にあたる12億ドルのフリーキャッシュフローを生み出しました。

第4四半期の買収を除く現地通貨での売上高は3.3%増加し、このうち1.3%は買収を除く売上高の増加、2.0%は前年比販売価格の上昇によるものです。買収による売上高の増加は2.3%、為替相場の変動による増加は0.1%でした。

売上高は、工業用及び輸送機器で14.3%、安全、セキュリティ及びプロテクションサービスで9.4%、コンシューマー及びオフィスで6.1%、ヘルスケアで5.4%増加しました。電気及び通信は2.7%、ディスプレイ及びグラフィックス市場は8.8%減少しました。これは、市場の需要低迷により多数の顧客企業が生産を抑制したためです。地域別で売上高が最も増加したのは中南米・カナダで9.7%、続く米国は7.4%でした。

3Mの2011年通期の売上高は11.1%増の296億ドルでした。6つのマーケットのうち工業用及び輸送機器で19.5%、安全、セキュリティ及びプロテクションサービスの15.2%をはじめとする5つのマーケットで増加しました。地域別で2011年に最も売上高が増加したのは中南米・カナダで15.6%でした。2011年通期の1株当たり利益は5.9%増の5.96ドル、営業利益率は20.9%、投下資本利益率は19.9%でした。

ジョージ・W・バックレー会長・社長兼最高経営責任者は次のように述べています。

「2011年、3Mは過去最高の売上高及び1株当たり利益を達成し、良好な業績をあげました。西ヨーロッパ市場やコンシューマエレクトロニクス市場の需要の減退にも屈せず、好成績を達成することができました。将来への投資も継続し、2011年は高成長市場をターゲットに、R&Dに16億ドルを投資し、14億ドルの資本を支出しました。2011年の実績は3Mのビジネスモデルの底力を示しており、当社は再び2桁台の売上高の増加と高い資本収益を達成しました。昨年に引き続きすばらしい年次実績を成し遂げた3Merの皆さんに感謝します」。

また、バックレー会長は次のように話しています。

「2012年前半は低成長が続くと思われるので、足元では純利益をより重視します。不安定な経済状況では、イノベーションと差別化がより重要です。R&D、販売、製造への主要な投資を継続して、成長を加速させます」。

3Mは2012年度通期の業績予想を発表しました。通期の1株当たり利益は6.25~6.50ドル、買収を除いた売上の成長は2~5%と予想しています。2012年の営業利益率は21~22.5%と予想しています。

## 第4四半期のマーケット別の業績

### 工業用及び輸送機器

- ・ 売上高は、買収による5.9%増を含め14.3%増加して、24億ドルでした。
- ・ 現地通貨での売上高はすべての部門で増加し、研磨材、航空機マーケット、工業用接着剤・テープ製品、化学製品、自動車マーケットで2桁台の増加を達成しました。
- ・ 売上高は、世界の全地域で2桁台の増加を達成しました。
- ・ 営業利益は14.0%増加して4億7,200万ドル、営業利益率は19.6%でした。

### ヘルスケア

- ・ 売上高は5.4%増加して、13億ドルでした。
- ・ 現地通貨での売上高はすべての部門で増加し、感染管理製品、皮膚創傷ケア、ヘルス・インフォメーション・システムズ、フードセーフティ、ドラッグ・デリバリー・システム事業での伸びが顕著でした。
- ・ アジア太平洋地区及び中南米・カナダで売上高は2桁台の増加を達成しました。
- ・ 営業利益は12.0%増加して3億8,900万ドル、営業利益率は30.8%でした。

### コンシューマー及びオフィス

- ・ 売上高は、買収による3.1%増を含め6.1%増加して10億ドルでした。
- ・ DIY、ステーションナリー製品、オフィス・サプライ製品、ホームケア製品の現地通貨での売上高が増加しました。
- ・ 売上高は、アジア太平洋地区および買収により大幅増加した欧州で2桁台の増加を達成しました。米国での売上高は微増となりました。
- ・ 営業利益は2.4%増加して1億7,900万ドル、営業利益率は17.6%でした。これは、今期のGPI社の買収による減少が影響しています。

### 安全、セキュリティ及びプロテクションサービス

- ・ 売上高は9.4%増加して、9億2,700万ドルでした。
- ・ セキュリティシステムズおよび個人保護具の現地通貨での売上高は2桁台の増加でした。建築およびコマースサービスは1桁台の増加でした。
- ・ 屋根用砂粒の売上高は流通在庫の減少により減少しました。
- ・ 米国と中南米・カナダの売上高は最も増加しました。
- ・ 営業利益は4.0%増加して1億7,100万ドル、営業利益率は18.5%でした。

### ディスプレイ及びグラフィックス

- ・ 売上高は8.8%減少して、8億2,300万ドルでした。
- ・ オプティカルシステムズの現地通貨での売上高は、コンシューマエレクトロニクス市場の減速と液晶テレビの取り付け率の下降が影響し、17%減少しました。
- ・ 交通安全システム事業部の現地通貨での売上高は、特に米国や西ヨーロッパで高速道路の建設に対する政府の投資が減少傾向にあるため、減少しました。
- ・ アーキテクチュラルマーケットとコマーシャルグラフィックスの現地通貨での売上高は増加しました。
- ・ アジア太平洋地区は主としてエレクトロニクス関連の売上高が大幅に減少し、欧州でも売上高は大幅に減少しました。
- ・ 営業利益は9.7%増加して1億5,700万ドル、営業利益率は19.2%でした。

### 電気及び通信

- ・ 売上高は2.7%減少して、7億6,800万ドルでした。
- ・ コンシューマエレクトロニクスの現地通貨での売上高は、エンドマーケットの需要の減速から1桁台後半の減少となりました。
- ・ 電力マーケットの現地通貨での売上高は1桁台の伸びを示し、通信マーケットでの売上高は前年比横ばいでした。
- ・ 中南米・カナダ、米国、欧州で売上高が増加し、アジア太平洋地区ではエレクトロニクス市場の低迷により減少しました。
- ・ 営業利益は7.2%減少して1億5,300万ドル、営業利益率は19.8%でした。

3M、は3M社の商標です。